



2025 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ライトアップ
代表者名 代表取締役社長 白石 崇
(コード：6580 東証グロース)
問合せ先 取締役最高財務責任者 村越 亨
(TEL. 03-5784-0700)

AI エージェント「Bird モジュール」を提供開始

あらゆるブラウザ上の作業を AI が自律的に操作する“パーツ型 AI サービス”

株式会社ライトアップ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：白石崇）は、2025 年 6 月より、業務全体を AI で支援する“パーツ型 AI エージェント”【Bird モジュール】の提供を開始いたします。これまで 30 種類以上の AI エージェントパックを提供し、月間 100 社超の導入実績を持つ当社が、新たに【AI エージェントの部品】として提供することで、導入企業はより迅速かつ柔軟に、業務の効率化と高度化を実現できます。本取り組みでは、AI を活用した独自フローにより、企業ごとの課題に対応した業務設計から運用までを一気通貫で支援可能です。

提供開始

2025 年 6 月より提供開始

※ご利用希望される方は受付フォームよりご連絡ください。順次ご連絡いたします。

※受付フォームの URL：<https://www.writeup.jp/contact/>

概要

課題

多くの企業で業務の効率化が求められる一方、「全体を見渡して設計・実行できる AI の仕組み」ができず、その効果は部分最適にとどまり、真の生産性向上に結びついていませんでした。また、技術導入には専門知識が必要とされ、現場導入に時間がかかるケースも多く見受けられました。

Bird モジュールとは

Bird モジュールは、AI が人間の代わりにブラウザ環境を操作し、さまざまな業務を遂行するエージェントシステムです。AI が自律的に判断してタスクを進めることで、人の介在なく業務が流れていく

仕組みを提供します。経理処理、情報検索、顧客対応、データ処理、帳票出力など、定型的な作業から複雑な業務フローに至るまで、部品（パーツ）単位で柔軟に導入可能です。既存環境にもスムーズに統合でき、段階的かつ着実な AI 導入が実現します。

さらに、Bird モジュールでは、各パーツが組み合わさることで業務プロセス全体が連動。複数の作業が連続的に処理され、AI による完全自律運用が可能になります。

意義

Bird モジュールが目指すのは、単なる自動化ではなく、業務における“判断”や“対応”そのものを AI が担う世界です。従来は人間が介在していた業務プロセスも、Bird モジュールにより、情報の収集・判断・実行までを一気通貫で任せることが可能になります。

Bird モジュールでは、あらゆる業務工程を再構築し、汎用性の高い AI パーツとして整備。以下の導入メリットがあります：

- 多様な AI エージェントパーツをラインアップ — 書類作成、データ処理、レポート作成、FAQ 対応、情報分析など
- 初期設計やカスタマイズ不要で導入可能 — 用途ごとに組み合わせるだけで即日利用が可能
- 業務フロー全体の最適化と効率化を支援 — 自律処理型エージェントが設計から実行までを担当

中小企業への提供方針

Bird モジュールは、定型業務が少ない中小企業でも、個社のニーズに応じて柔軟に AI 導入できる設計となっています。従来の SaaS ツールでは対応が難しいケースにも対応し、独自業務に最適化された効率化を実現します。

大手企業との連携展望

大手企業には、自社内での活用はもちろんのこと、自社が抱える顧客企業に向けて、Bird モジュールを活用したソリューションを共に開発するパートナーとしての連携も期待しています。顧客の多様な課題に対応するための共創的な取り組みにより、業界全体の AI 活用推進にも貢献してまいります。

今後の展望

今後は、大手企業との共同開発による業界別テンプレートの展開や、Bird モジュールを活用した「中小企業向け自動化説明会」の全国開催を予定しています。地方の中小企業にも AI の恩恵を届け、「全国、全ての中小企業を黒字にする」というビジョンの実現に向けて取り組んでまいります。

なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微です。